

上余白 24mm



非線形光学素子による画像処理 Image processing by nonlinear optical crystals

○光学太郎, 結晶素子*
○Taro Kogaku and Motoko Kessyo*

ESO (株) 画像処理研究所, 固体大学理学部*
Institute of Image Processing, ESO Co., Faculty of Science, Solid State University*
E-mail: Taro@eso.co.jp

10mm

10mm

←→ The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. The length of the abstract should be no more than 5 lines. →

1. はじめに

図, 表, 写真には**英文**で説明をつけてください。
その位置は**表では上**に, **図と写真では下**に入れてください。

1. 用紙とページ数

用紙は**A4サイズ**でお願いします。
ページ数は**2ページ**として下さい。

図, 表, 写真の大きさは印字範囲内であれば段組にまたがっても結構です。

2. レイアウト

余白を**上下24mm 左右22mm**とし, この範囲内で原稿を横書きでお書きください。ただし, 1ページ目の左隅**35mm×20mm**(余白部分を含めると**57mm×44mm**)に講演番号を入れますのでその部分は空けてください。2ページ目以降はこのスペースを空ける必要はありません。

4. 記載上の注意事項

本文中の文字の大きさは, オフセット印刷した後も十分読みやすいようにお願いします。参考までに別紙レイアウトでは文字は**10ポイント**で印字しています。

図, 表, 写真の説明で記載される文字の大きさについてもあまり小さくなり過ぎないように注意してください。また, 文字が読み取りにくい背景模様の使用はお避けください。

1ページ目の最初に, **講演題目, 名前, 所属を日本語と英語で記載**し, 代表者1名のメールアドレスを記載してください。講演者の名前の左肩に○印をつけてください。連名者の所属が異なるときは, 名前の右肩に*印をつけ, 所属が異なることを明らかにして下さい。

図, 表, 写真はコントラストが明確な**モノクロ原稿**でお願いします。写真は**白黒写真**でコントラストの高いものを使用し, 写真のコピーは避けるようにしてください。

余白 22mm

次に**英文アブストラクト**を印字範囲の左右の端から**10mm**空けて**5行以内**で記載してください。

ページ番号は入れないようにしてください。

本文は左端より書き始め, **2段組**でお願いします。段組の間隔は**8mm**以上取ってください。

2. 原理

3. 図, 表および写真の挿入について


段落間隔 8mm

右余白 22mm

下余白 24mm

4. おわりに

Table1 Nonlinear constants



3. 実験



Fig1 Experimental setup

文献

- 1) 光学太郎, 結晶素子: 光学 52 (1995) 76.
- 2) 応物学会(編): 光処理ハンドブック (光書房, 東京, 1990) p.100.
- 3)